

沖縄防衛局長 井上 一徳 殿

沖縄県公営企業管理者  
企業局長 平良 敏晴



平成 28 年 2 月 17 日付け「沖縄防衛局への覚書」でご回答頂いた内容について、疑義がありますので次のとおり照会いたします。

1. 企業局施設である嘉手納基地内の井戸群からサンプルを採取するために立ち入ることは、従来から実施していることであり今回の要請において新たに求めているものではありません。PFOSの流出源を特定するために、嘉手納基地内の河川、排水路等からのサンプル採取を認められるかどうか確認願います。
2. PFOSを含有する泡消化剤を非含有製品に鋭意交換中であるとのことですが、PFOS含有の泡消化剤を現在も使用しているのか伺います。泡消化剤は頻繁に使用するものではないと考えますが、使用しているのであれば使用頻度及びその数量を明らかにするよう要請します。
3. PFOS含有製品について泡消化剤についてのみ言及していますが、その他の用途にPFOS含有製品を使用している実態は無いのか確認願います（例えば航空機や部品等の洗浄剤など）。また、使用している場合その廃液の処理はどのようにしているのか、未処理のまま排水溝等に排出していないか併せて確認願います。
4. PFOS含有の可能性のある物質が漏出した場合、消防隊及び漏出対応チームが漏出をせき止めると回答にありますが、現実には大工廻川で高濃度のPFOSが検出されています。どのような対応をとっているのか、今後どのように対応していくのか具体的に回答願います。
5. PFOS含有の可能性のある物質が漏出した場合、合同委員会の定めにより通報をするとありますが、過去の泡消化剤の漏出の際、日本側への通報はありませんでした。この理由を確認願います。
6. この問題の解決のために、沖縄県と米軍嘉手納基地の担当者レベルで継続的に調査、協議を行う連絡会議の設置を検討願います。

# F A X 送 信 票

発信年月 平成 28 年 2 月 23 日 (火)

### 送信先

所属: \_\_\_\_\_

氏名: 河村 様 \_\_\_\_\_

FAX番号: 098-898-5688 \_\_\_\_\_

件名: 「沖縄防衛局への覚書」への疑義 \_\_\_\_\_

送信枚数 本表含む 2 枚

### 通信欄

お世話になっております。

資料送付します。

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### 送信者

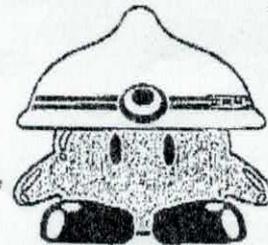
所属: 沖縄県 企業局 配水管理課 \_\_\_\_\_

氏名: 伊集 \_\_\_\_\_

住所: 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2(県庁舎12階) \_\_\_\_\_

TEL: 098-866-2810 \_\_\_\_\_

FAX: 098-866-2811 \_\_\_\_\_



\*\*\* 限りある資源 水を大切に \*\*\*